

大津 エンパワ ねっと通信



龍谷大学「大津エンパワねっと」は学生と地域が協働してまちづくりに取り組むプログラムです。

特別講義 (知る) → 実習Ⅰ (見つける) → 実習Ⅱ (共有する)

現在、エンパワ3期生が活動中!

〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5
龍谷大学瀬田キャンパス内 大津エンパワねっと(2-202教室)
TEL:077-543-7691 FAX:077-543-7615
E-mail:shakaigp@ad.ryukoku.ac.jp
HP: http://www.soc.ryukoku.ac.jp/gp/index.html

TOPICS

エンパワ3期生_地域エンパワねっとⅡ始動

あいさつ
あいさつを通じてつながりをつくるのが安心安全に暮らせる地域になっていると感じた。

若者
地域へのイベント参加率は良いが、参加の年代に偏りが見られる。(主に中高生、20代が少ない)

複雑
地縁はあるが、住民全体のつながりが億劫になっている。イベントを始める以前の問題が山積みになっている。

私が実習Ⅰで得たものは
興味
何度も町あるきをして知識をつけることで、より瀬田東に興味を持った。その興味を地図という形にできたことが嬉しかった。

視野の拡大
最初は憶測で勝手に町のニーズを考えてしまっていた。しかし、地域の方や先生、仲間と話し合うことでいろんな視点から物事を考えるようになった。

積極性
早め早めの行動を心がけたい。自分の意見、考えをまわりへ伝えたい。

自分自身について
一歩上へ!
住民の方に今まで学んできたことを伝えてつなげる。先輩をこえる!!

地域課題について
基礎
エンパワ生がいなくても「継続」するためにどのような礎ができるかを考える。

参加参画
子ども達が自主的に参画できるようにしたい。子どもの意識に変化を与える。地味でも頑張る!!

エンパワねっと実習への想い
実習Ⅰを終え、実習Ⅱが本格的にスタートしました! 地域のこと、そこで暮らす人々のこと、チームで動くということ... いろんなことが少しずつわかり始めたエンパワ学生たち。今の気持ちをキーワードで表しました。

私が実習Ⅱで取り組みたいことは
報・連・相
メンバーでの方向性を固めて軸を強くしていきたい。互いの連帯感を大事にしたい。

自分自身について
積極性
早め早めの行動を心がけたい。自分の意見、考えをまわりへ伝えたい。

NEWS

新推進委員メンバー紹介

年度初めということで、4名の新しい推進委員会のメンバーを紹介します。新メンバーの先生方にコメントをいただきました。

おかげさまで
大津エンパワねっと、
5年目をむかえました。

- ①専門科目 ②大津エンパワねっとについて ③学生に向けて一言

社会学科 原田 達

①知識社会学
②③大津の街をぼく自身が楽しんでいます。「大津ジャズフェスティバル」の立ち上げに協力しました。レイクサイドマラソンにも出場しました。大津を元気づけることは、ぼくたちが元気づけられることです。

コミュニティマネジメント学科 舟橋 和夫

①地域研究
②③地域は多様です。そこに住んでいる人びとも多様です。その多様性の中で実習できるということは、君の学生生活を豊かにすると思います。地域の人びとの生きざまをよく観察してください。

コミュニティマネジメント学科 小黑 純

①ジャーナリズム研究
②社会学部全体で取り組んでいる「イチオシ」授業です。
③自分の力を試す絶好の機会になるはず。周囲に任せず、自分から前へ!

臨床福祉学科 村井 龍治

①障害者福祉、仏教社会福祉
②地域に暮らす障害者の人たちの問題を考え、障害者とともに暮らす地域社会形成の役割を担っていきたい。
③頭だけで考えたことでなく、生活に入り込んで新たな発想と実践を期待します。

NEWS_for students

2011年度 大学と地域をつなぐ特別講義Ⅱ

STEP 1 知る

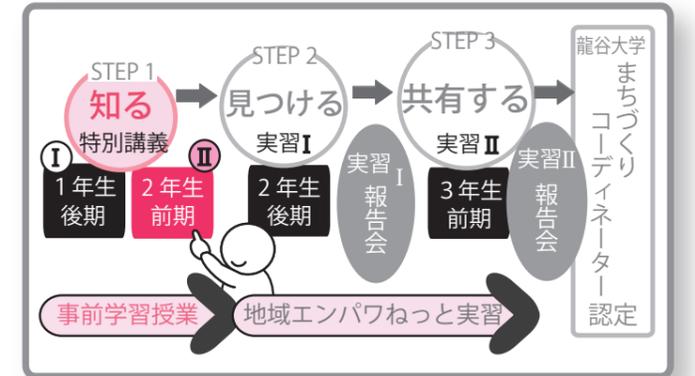
2回生のみなさん

「地域エンパワねっとⅠ・Ⅱ」事前学習

大学と地域をつなぐ特別講義Ⅱ、はじまります。

大津市中央地区と瀬田東学区で地域活動をされている方々を市民ティーチャーとしてお招きし、「大学と地域をつなぐ特別講義Ⅱ」を開講します。この講義では、地域の具体的な取り組みや現場を知ることができ、「地域エンパワねっとⅠ・Ⅱ」での活動もイメージしやすくなります。

社会学部それぞれ4学科の授業時間を1コマずつ使って開講。この講義日(下表に記載分)に限り、他学科の授業も受講できます。「地域エンパワねっとⅠ・Ⅱ」(2回生後期からスタート)に興味がある2回生は必ず出席してくださいね。



※「地域エンパワねっとⅠ・Ⅱ」

(2011年後期・2012年前期) 履修希望の2年生へ

- 特別講義Ⅰ(2010年後期開講済)と同様に最低、1回以上の受講が必須です。
- その他、対応科目の履修も必要です。
- 履修要項を確認してください。

2011年度 大学と地域をつなぐ特別講義Ⅱ

講師やテーマは変更する場合があります。

日時	開講する科目名 [学科名]	テーマ・内容	講師	教室
5/14 (土) 9:30 ~		瀬田東学区 まちあるき ~龍谷大学から瀬田駅周辺の地域~	CM学科 築地 達郎 / 社会学科 脇田 健一	参加希望・詳細は大津エンパワねっと事務局へ
5/19 (木) 1 講時	社会学概論 [社会]	行政からみた中心市街地の課題と取り組み 中央学区自治連合会の仕組みと地域の課題	大津市都市再生課 課長 福井 英夫氏 / 大津市中央学区自治連合会副会長 安孫子 邦夫氏	8-103
6/2 (木) 4 講時	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ [地域][臨床]	地域から学ぶ ~高齢問題からみた地域活動への支援~	大津市瀬田地域包括支援センター 看護師 桑野 暢子氏	8-103
6/11 (土) 9:30 ~		中央地区 まちあるき ~大津駅から浜大津駅周辺の地域~	社会学科 脇田 健一	参加希望・詳細は大津エンパワねっと事務局へ
6/21 (火) 2 講時	地域コミュニケーション論 [CM]	瀬田東学区組織、団体の仕組み、活動内容について	瀬田東学区 社会福祉協議会前事務局長 深田 稔氏	3-108
6/27 (月) 3 講時	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ [地域]	私から見た「月輪」	大津市月輪自治会 会長 梅田 道広氏	3-202

COLUMN

第1回 新・授業担当の山田先生



実習担当の山田容先生 (臨床福祉学科 准教授)

今年度から授業を担当することになりました臨床福祉学科の山田です。私は子どもの虐待を専門としており、地域での子育て支援にも関わりをもちますが、今回、子どもに限らず地域の様々な課題を理解する良い機会をいただいていると思います。「エンパワねっと」の活動が、受講生にとって実りある体験となるよう応援していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今回は... 同じく授業担当の脇田健一先生

スケジュール・お知らせ

- 13日(金): 大津エンパワねっとを進める会・中央
- 14日(土): 第1回大学と地域をつなぐ特別講義Ⅱ 【瀬田東まちあるき】
- 16日(月): 大津エンパワねっとを進める会・瀬田東
- 19日(木): 第2回大学と地域をつなぐ特別講義Ⅱ <事務局より> 春休み中も積極的に活動していた3期生。普段の生活では出会うことの少ない場面に直面し、たくさんの気持ちと葛藤しながらぐっと成長した様子が伺えました。いよいよ後半の「地域エンパワねっとⅡ」でどのように展開するのか、楽しみです。